

2022廣重杯 全日本極真空手道選手権大会

出場選手募集のご案内



極真拳武會主催大会における個人情報および肖像権に関する取り扱いについて

極真武道空手連盟 極真拳武會は、主催する各大会の参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

【大会申込書に記載された個人情報の取り扱い】

- ◆ 大会プログラムに掲載されます。
- ◆ 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- ◆ 競技場内外の掲示板に掲載されることがあります。

【競技結果(記録)等に関する取り扱い】

- ◆ 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがあります。
- ◆ 大会プログラム掲載の個人情報とともに、本協会が作成するホームページ及び記録集等に掲載されます。
- ◆ 新記録、優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

【肖像権に関する取り扱い】

- ◆ 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・大会報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。

【極真武道空手連盟 極真拳武會としての対応について】

- ◆ 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用されることはありません。
- ◆ 大会参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。

【大会申し込みの流れ】

1. Web フォーム（Google フォーム）へのエントリーとなります。
2. 7月29日（金）までに参加希望選手はエントリーフォームに入力してください。

左記の QR コードをスマートフォンで読み取り

Web フォームに必要事項を入力してください。

もしくは極真拳武會ウェブサイトから大会エントリー

フォームのリンクから web フォームにご入力を

お願いいたします。



★出場料について

組合せ確定後に出場選手人数分の請求書を各団体様に送付させていただきますので、各選手は所属の団体、道場様に出場料をお預けください。請求書の到着後、指定期日までに参加費×人数分を指定の口座までお振込願います。

出場料は各団体（各支部）様にて取りまとめていただけますようお願い申し上げます。

※現金書留での郵送はご遠慮願います。

不明な点がありましたら、大会担当の古賀までご連絡ください。

大会事務局

〒211-0025

神奈川県川崎市中原区木月3-33-1 ストロベリーフィールド1A

極真武道空手連盟 極真拳武會 川崎元住吉支部

TEL: 080-4468-7440 Eメール: kenbukai.kogadojo@gmail.com

2022 廣重杯 全日本極真空手道選手権大会

出場選手募集要項

①. 主 催：極真武道空手連盟 極真拳武會

大会実行委員長：金子 雅弘（極真拳武會会長）

②. 日 時：令和3年9月23日（金・祝）

第一G（幼年～小学3年生）：開場・受付体重測定AM 9:30 開会式AM 10:15 試合開始AM 10:30

第二G（小学4～小学6年生）：開場・受付体重測定PM 12:30 開会式PM 13:15 試合開始PM 13:30

第三G（中学生以上すべて）：開場・受付体重測定PM 15:00 開会式PM 15:45 試合開始PM 16:00

※体重測定は選手受付にて行います。

出場選手の状況に応じてクラスの変更、開始時間の変更のある場合があります。

対戦表、コート割りは大会の1週間前に極真拳武會大会ホームページに公開 <http://kyokushin-kenbukai.com/>

※今大会は新型コロナウイルス感染拡大の予防の対応として各部完全入れ替え制、選手の付き添い1名と限定します。

セコンドパスのない方は入場できません。（付き添い保護者に小学生以下兄妹の入場は許可します。）

③. 会 場：横浜市 横浜武道館（メインアリーナ）

④. 住 所： 神奈川県横浜市中区翁町2丁目9番10 <https://budokan.buntai.jp/>

※施設に駐車場はありますが（有料）、利用には限りがあります。極力、公共交通機関をご利用ください。

JR根岸線 関内駅南口下車、徒歩4～5分 横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町下車、徒歩4～5分

⑤. 大会出場料： 組手部門 6000円

⑥. 締切り：7月29日（金）※エントリーフォームにご入力ください。

※書面郵送での申し込みは受付しませんので、選手個人もしくは団体代表者さまでエントリーフォームに必ずご入力をお願い申し上げます。

⑦. 資 格：2022年度スポーツ安全保険に加入済みであること。所属する団体、先生の許可を有する者。

⑧. 出場クラス：別紙の“出場カテゴリー”一覧を参照してください。

●その他

※トロフィー授与は各クラスの決勝戦終了後に表彰ブースにて行います。（賞状は後日に所属道場に郵送）

※選手への大声を出しての応援はセコンド以外は禁止とします。

※サポーター類の細工や虚偽の申請が発覚したら、入賞した場合でも取り消しにします。

※試合会場内は土足厳禁です。（くつ袋を持参ください。）

※参加人数により、クラスが統合される場合があります。

※別紙に大会決定事項があります。

※申込後に昇級された場合も、申込時の帯を着用して参加下さい。

※大会当日の計量で出場クラス規定の体重を越えている場合は失格となります。

※計量時に空手衣ズボンとTシャツを着用して計測。（測定体重から-1kgを記録体重とします。）

※申し込み後に納入された申込金は大会中止の際は原則返金、それ以外の事由における返金は致しかねます。ご了承ください。

※ルールにつきましては極真拳武會規定のルールにて開催させていただきます。

極真拳武會ホームページにて参考ダウンロードください。

<http://kyokushin-kenbukai.com/>

★試合時間 本戦 → 延長戦 → マスト判定

クラス	本戦	延長
幼年	1分	1分
小学1年生～2年生	1分30秒	1分
小学3年生～中学生	1分30秒	1分30秒
高校生～女子	2分	2分
壮年ミドル	1分30秒	1分30秒
壮年マスターズ	1分30秒	1分
一般初級・中級	2分	2分
一般上級	2分	2分
(準決勝以降)	3分	2分

※今大会は延長1回までマスト判定にて勝敗を決します。

★着用するもの ○着用する △任意で着用 ×着用しない

	インナーシールド付き	ヘッドギア	グローブ	パンチング	拳サポーター	すねサポーター	ヒザサポーター	女子エーストサポーター	チエーストサポーター	(男子)	フルカッブ	マウスピース	赤紐
幼年～2年生	○(面有り)			○	○	△	△	△	○	○	△	○	
3年生～中学生	○(面有り)			○	○	○	○	女子○男子△	○	○	△	○	
高校生	○(面有り)	×	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	
高校女子(上級)	○(面有り)	×	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	
女子(上級)	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	△	○	
壮年部	○(面有り)	○	×	○	○	○	×	○	○	○	△	○	
一般初級・中級	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	△	○	
一般上級	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	△	○	

着用防具はすべて選手各自が準備をお願いします。防具の貸し出しはありません。

高校生以下男子のチェストサポーターと女子のアンダーガードの着用は任意です。

※細工した防具の使用や義務防具を装着していない場合は失格となります。

※一般女子・男子の選手は選手受付時に抗原検査を受けていただきます。

(陽性反応が出た場合は出場不可)

試合規約について

[試合時間]

① 大会で定められた規定時間を試合時間とする。

[組手と勝敗]

- ① 組手の勝者は「一本勝ち」、「技あり」2本による「合わせて一本勝ち」、「判定勝ち」、相手選手の「失格」、「棄権」、による勝ちにより決定される。
- ② 本戦の試合で勝敗が決まらない場合は延長戦を行う。
- ③ 延長戦で決まらない場合は体重差(大会規定)もしくはマスト判定により勝者を決する。
- ④ 体重差でも決まらない場合は最終延長戦を行う、最終延長戦の試合時間は延長戦のときと同じ試合時間とする。

[一本勝ち]

- ① 反則箇所を除く部分へ、手技、足技を瞬間に決め、そのダメージにより3秒間相手選手をダウンさせたとき（高校生以下は上段に技が決まって倒れた場合は全て「一本勝ち」とする）、又は戦意を喪失させたとき。

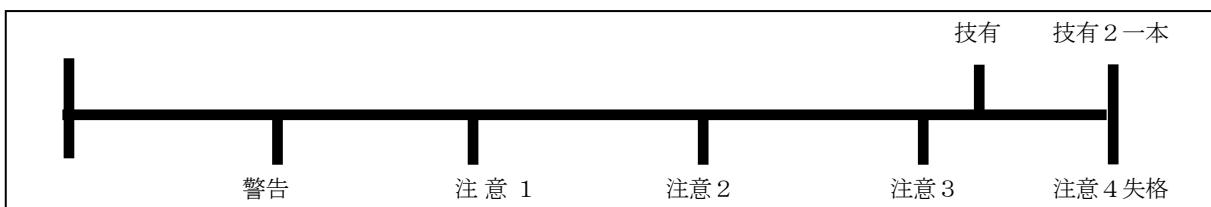
[技有り]

- ① 反則箇所を除く部分へ、手技、足技を瞬間に決め、そのダメージにより一時的に戦意を喪失させたとき。
② ヘッドギアを着用している試合はノーガードで相手選手の上段に足技が決まったときは、全て「技有り」とする。但し、その技が有効か不十分かは審判が判断する。（ヘッドギアを着用しないクラスはこの限りではない。）
③ 手掛け、掴みなどの反則が無く「足掛け」で相手を倒して下段突きを決めたとき。（「下段突き」は「見極め」を明確にするため瞬間に止め、審判員が確認できるタイミングで引き手を取る、確認できないような引き手の取り方は「技有り」とならない時もある）。
④ 下段蹴りを決め、一挙動で転倒させ相手のバランスを崩した時（片膝や両手をつき対戦者を見失った状態）に下段突きを決めた場合は「技有り」とする。
⑤ 胴廻し回転蹴りのような捨て身技を避けて下段突きを決めた場合も「技有り」とする。捨て身技を使う場合は下段突きを決められないように素早く立ち上がること。
⑥ 下段や中段の合わせ技（カウンター）が正確に決まって一挙動で倒れた場合は「下段突き」を極めなくても「技有り」とする。
⑦ 上段への足技でバランスを崩し一挙動で倒された場合は、上段の部位を防御していたとしても「技有り」とする。
⑧ 「技有り」は2本で「合わせて一本」となる。

[反則]

- ① 次の場合は「反則」とする。
a. 手、肘による顔面への攻撃。手先が触れても「反則」となる場合がある。但し、顔面を牽制することは自由である。
b. 手、肘による喉および首への攻撃。 c. 金的への攻撃。 d. 頭突きによる攻撃。 e. 倒れた相手への攻撃。
f. 背骨への攻撃。 g. 頭をつけての攻撃。
h. 手を掛けての攻撃。（ルール上、肘から上は肩とする。） i. 相手選手の道着、手足を掴んだ場合。
j. 相手選手の胴体や肩を掌底もしくは拳で押した場合。
k. 技を出さないで接近する行為。 l. 技を出して接近し、その後、前項の l と同じ状態になった場合。
m. 膝関節に対する前蹴り、足刀、踵等による直線的な攻撃をした場合。
n. 以上のはか、「技の掛け逃げ」など審判が特に「反則」と見なした場合。
② 「反則」は、審判団の有効規定数で「注意」が与えられるが、軽微な反則、有効規定数に満たない反則の場合は主審の判断で「警告」が与えられます。（警告は判定に影響しない。）

判定基準目安



一本>技有り>ダメージ>有効打>手数・足数>積極性（気迫、前に出る、先に仕掛ける）

両者の差が「注意」1つの場合は、勝敗への影響は少ないので、試合内容で判断する。

但し、最終延長戦において試合内容が全く互角であった場合は、「注意1」を取られた方が負けと判断する。

[失格]

- ① 次の場合は「失格」とする。
a. 「警告」⇒「注意1」⇒「注意2」⇒「注意3」⇒「注意4=失格」
b. 試合中、審判員の指示に従わない場合。
c. 粗暴な振舞い、とくに悪質な「反則」をした場合。
d. 判定前に雄たけびを上げたり、「判定勝ち」「一本勝ち」「技有り」などの後でガッツポーズを試合場で行うなど、相手に対して礼節を欠く試合態度と見なされた場合。
e. 試合出場の呼び出しを受け、その時に1分間試合場に上がることなく出場しない場合。
f. 規定の体重をオーバーした場合。

[反則勝ち]

- ① 審判が見えなかった反則や故意ではなく反則に取りにくいアクシデントにより負傷し、回復するための時間を与えたが、大会運営上遅延可能な回復時間を経過したのちも試合続行不可能となった場合、「反則勝ち」となる。しかし、この規定で「反則勝ち」した選手は次の試合に出場することはできない。

出場クラスカテゴリー一覧表【組手部門】 (申し込み時に間違いのないようにしてください。)

1. 幼年年中以下の部 (園児年中以下)	2. 幼年年長の部 (園児年長)	
3. 小学1年生男子初級の部 (9級以下)	4. 小学1年生男子上級の部 (8級以上)	5. 小学1年生女子の部
6. 小学2年生男子初級の部 (8級以下)	7. 小学2年生男子上級の部 (7級以上)	8. 小学2年生女子の部
9. 小学3年生男子初級軽量級の部 (7級以下・30kg以下)	10. 小学3年生男子初級重量級の部 (7級以下・30kg超)	11. 小学3年生男子上級軽量級の部 (6級以上・30kg以下)
12. 小学3年生男子上級重量級の部 (6級以上・30kg超)	13. 小学3年生女子初級の部 (7級以下)	14. 小学3年生女子上級の部 (6級以上)
15. 小学4年生男子初級軽量級の部 (6級以下・33kg以下)	16. 小学4年生男子初級重量級の部 (6級以下・33kg超)	17. 小学4年生男子上級軽量級の部 (5級以上・33kg以下)
18. 小学4年生男子上級重量級の部 (5級以上・33kg超)	19. 小学4年生女子初級の部 (6級以下)	20. 小学4年生女子上級の部 (5級以上)
21. 小学5年生男子初級軽量級の部 (5級以下・35kg以下)	22. 小学5年生男子初級重量級の部 (5級以下・35kg超)	23. 小学5年生男子上級軽量級の部 (4級以上・35kg以下)
24. 小学5年生男子上級重量級の部 (4級以上・35kg超)	25. 小学5年生女子初級の部 (6級以下)	26. 小学5年生女子上級の部 (5級以上)
27. 小学6年生男子初級軽量級の部 (5級以下・40kg以下)	28. 小学6年生男子初級重量級の部 (5級以下・40kg超)	29. 小学6年生男子上級軽量級の部 (4級以上・40kg以下)
30. 小学6年生男子上級重量級の部 (4級以上・40超)	31. 小学6年生女子初級の部 (6級以下)	32. 小学6年生女子上級の部 (5級以上)
33. 中学1年生男子軽量級の部 (45kg以下)	34. 中学1年生男子中量級の部 (45kg超 55kg以下)	35. 中学1年生男子重量級の部 (55kg超)
36. 中学2・3年生男子軽量級の部 (45kg以下)	37. 中学2・3年生男子中量級の部 (45kg超 55kg以下)	38. 中学2・3年生男子重量級の部 (55kg超)
39. 中学生女子軽量級の部 (40kg以下)	40. 中学生女子中量級の部 (40kg超 50kg以下)	41. 中学生女子重量級の部 (50kg超)
42. 高校生男子初級軽量級の部 (5級以下 65kg未満)	43. 高校生男子初級重量級の部 (5級以下 65kg以上)	44. 高校生男子上級軽量級の部 (4級以上 65kg未満)
45. 高校生男子上級重量級の部 (4級以上 65kg以上)	46. 高校生女子初級の部 (5級以下)	47. 高校生女子上級の部 (4級以上)
48. 女子初級Aの部 (4級以下 55kg未満)	49. 女子初級Bの部 (4級以下 55kg以上)	50. 女子上級軽量級の部 (16歳以上 55kg以下)
51. 女子上級重量級の部 (16歳以上 55kg超)	52. 壮年ミドル初級・中級軽量級の部 (36歳以上 45歳以下 4級以下 72kg未満)	53. 壮年ミドル初級・中級重量級の部 (36歳以上 45歳以下 4級以下 72kg以上)
54. 壮年ミドル上級軽量級の部 (36歳以上 45歳以下 3級以上 72kg未満)	55. 壮年ミドル上級重量級の部 (36歳以上 45歳以下 3級以上 72kg以上)	56. 壮年マスターズ初級・中級軽量級の部 (46歳以上 4級以下 72kg未満)
57. 壮年マスターズ初級・中級重量級の部 (46歳以上 4級以下 72kg以上)	58. 壮年マスターズ上級軽量級の部 (46歳以上 3級以上 72kg未満)	59. 壮年マスターズ上級重量級の部 (46歳以上 3級以上 72kg以上)
60. 一般初級・中級軽量級の部 (3級以下 70kg以下)	61. 一般初級・中級重量級の部 (3級以下 70kg超)	62. 一般上級軽量級の部 (16歳以上 65kg以下)
63. 一般上級中量級の部 (16歳以上 65kg超 75kg以下)	64. 一般上級軽重量級の部 (16歳以上 75kg超 85kg以下)	65. 一般上級重量級の部 (16歳以上 85kg超)

大会規定防具ガイド（着用防具はすべて各自で用意してください。）

拳サポーター	<p>イサミ製 品番 L-365 L-3058 もしくは上記製品に準じた物（色の指定はありません。） (ナックル部分が劣化して薄い物、著しく傷んでいる物は禁止) JKJO 指定防具の拳サポーターも可</p> 
スネサポーター	<p>イサミ製 品番L-227 品番L-289 もしくは上記製品に準じた物（色の指定はありません。） JKJO 指定防具も可</p> 
ヒザサポーター	<p>イサミ製 品番L-1221 商品名 ローキックサポーター イサミ製 品番L-120 商品名 ニーキャップガード イサミ製 品番L-1103 商品名 ニーガード もしくは上記製品に準じた物（色の指定はありません。） JKJO 指定防具も可</p> 
金的ファールカップ 金属製カップは使用不可	<p>イサミ製 品番L672 商品名 金的サポーター もしくは上記製品に準じた物（色の指定はありません。）</p>
ヘッドガード (インナーシールド付き) ※飛沫感染防止のため、 必ず鼻の高さまでかかる ものを着用して使用。	<p>イサミ製 品番TT-25 かCKW-10 もしくは上記製品に準じた物（色の指定はありません。） JKJO 指定防具も可プラスチック面も可とします。 インナーシールド指定はありませんが面がね内側に鼻の位置までかかるもの。</p> 
チェストサポーター	<p>東京堂製の心臓震盪予防サポーター(別紙参照) 上記の製品のみ使用可とします。 他社の類似商品は使用できません。 女子選手はイサミ製の胸ガード(TT-28)を着用の場合 チェストサポーターの着用義務はありません。</p> <div style="text-align: right;">  <p>JFKO 推奨防具 心臓震盪予防サポーター パッド分部 EVA 素材を採用し大切な胸部（心臓・肋骨）を保護します。 (素材：テレリン／スパンデックス/EVA)</p> <p>ストレッチ抜群の素材を採用し着脱もスムーズ︕! 背中面はストレッチメッシュ素材を使用し通気性に優れています！ 定価：本体価格 4,000 円（税込 4,400 円） ※別途消耗料がかかります。</p> <p>サイズ：XS（胸囲 55～70cm） / S（胸囲 70～85cm） ※上の胸囲はイサミ製の胸の周長として参考ください。 パッド部分のサイズ：XS: 26cm/26cm/9.2cm S: 31.2cm/32.2cm/9.2cm/6.18cm</p> </div>
女子チェストガード	<p>イサミ製 胸ガード 品番 TT-28 もしくは上記製品に準じた物。 ※パッドが入ったスポーツブラタイプも可</p> 
パンチンググローブ	<p>一般的なパンチンググローブ オープンフィンガーグローブは不可 (色の指定はありません。)</p> 
赤ひも	<p>腰に巻く赤紐です。 もしくは帯に取り付ける形でお願いいたします。</p> 

【新型コロナウイルス感染防止対策】

- 大会当日は必ず検温して発熱・咳・風邪などの症状がないことを確認してください。
※症状の確認される選手・同伴者は入場をお断りさせていただきます。
- 入場者は選手を含めて全員マスク着用とさせていただきます。（マスク着用の無い場合入場できません）
- 付き添いの方は常時着用、選手は試合中以外着用してください。
- 入場時に設置の消毒スプレーにて必ず手指の消毒をお願いいたします。
- 付き添いの方は入場チケット裏面に住所連絡先を明記の上で準備して当日に必ず持参してください。
- 飛沫防止のため、ヘッドガードの内側にインナーシールドの装着で行う。
※一般初級・中級クラスおよび一般男女上級を除く。今大会は幼年部から壮年部までヘッドガードの装着義務とさせていただきます。
- 試合終了後の握手は行わない。
- 今大会は3部制で行い、完全入替制で行います。（出場人数で変更有）
- 運営スタッフ、審判員も全員マスク及びフェイスシールドの着用
- 大会当日から2週間以内に海外渡航歴がある方の出場はご遠慮願います。
- 選手を含む入場者の方は同居中の親族、濃厚接触者等に発熱等の症状があった場合は出場をご遠慮下さい。
- セコンド以外の方は競技会中に大きな声で会話、応援をしないこと。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従い、参加取消しや途中退場を求めることがあります。
- 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告するようお願いいたします。

【大会の決行・中止について】

- 大会開催にあたり新型コロナウイルスの感染拡大が危惧された場合は中止の可能性もあります。
(極真拳武會のホームページ、Facebook でお知らせいたします。)
- 大会開催までの期間に状況が変わり中止になった場合、又は大会会場となる施設側からの中止要請が発令した場合は参加費全額を返金させていただきます。（所属団体に後日返金）

【大会注意事項】

- 会場内、選手の付き添い（保護者同伴）は1人までとします。セコンドパスをゼッケンと一緒に送付。
※パスがない方の入場は出来ません。
(ただし付き添い保護者に小学生以下の兄妹の入場は許可します。その他の例外は認められません)
- 試合は全て延長1回までのマスト判定といたします。
- 既定の着用防具ならびに赤紐は持参。（感染拡大予防の観点から貸し出しは一切行いません）
- 指定場所以外でのウォーミングアップ、練習は絶対に禁止とします。
- 選手のセコンドは1名のみとします。
- 表彰式は行わずトロフィーの授与のみとさせていただきます。（賞状は後日に所属団体に郵送）

上記の内容に同意した上で申し込みをお願いいたします。

団体番号一覧表

※過去に極真拳武會の大会に出場いただきました団体を掲載しています。一覧に団体名がない場合は大会事務局にご連絡ください。

1	IKON 極真会館 成田道場	41	極真会館 坂本派 金町道場	81	淑徳巣鴨中学校・高等学校
2	IKON 極真会館 東京足立支部	42	極真会館 坂本派 秦野道場	82	松栄塾
3	KWF 極真会館 千葉田中道場	43	極真会館 尾張名古屋 松田道場	83	新格闘術 五十嵐道場
4	Machida Karate Saitama	44	極真会館 浜井派 千葉支部	84	新国際空手拳法道 士衛塾
5	MMA 空手道場 鷹	45	極真会館 浜井派 草加支部	85	新国際空手拳法道 士衛塾 山梨
6	昭誠会	46	極真会館 浜井派 東京本部	86	新日本武道空手道連盟 武獎館
7	昭武館カラテ	47	極真会館 浜井派 東京足立	87	真樹道場 横浜北支部
8	空手道 四葉会	48	極真会館 力謝會	88	真樹道場 愛知本部
9	社)極真会館 東京都巣鴨 川崎道場	49	極真会館 力謝會 横浜田中道場	89	真樹道場 東京城西支部
10	社)極真会館 横浜井上道場	50	極真空手 中山道場	90	水戸啓明高等学校
11	社)極真会館 埼玉県今井道場	51	極真空手道 忍會 REVIVE	91	数見空手国際連盟 日本空手道 今井道場
12	社)極真会館 埼玉県木村道場	52	極真空手道 忍會 熊谷支部	92	世界全極真 志優会
13	社)極真会館 東京都紅衛会	53	白蓮会館 東京墨田支部	93	世界総極真
14	社)極真会館 東京都川端道場	54	空手道 MAC	94	世界総極真 埼玉県橋本道場
15	新極真会 厚木赤羽支部	55	空手道 元制会	95	世界総極真 釘嶋道場
16	新極真会 江戸川道場	56	空手道 高橋塾	96	世界総極真 東京都 友心会
17	新極真会 川崎東湘南支部	57	空手道 新武会	97	星龍塾
18	新極真会 東京佐伯道場	58	空手道 星和会館	98	大鹿道場
19	新極真会 東京山手支部	59	空手道 石島道場	99	天勇會
20	新極真会 東京城南川崎支部支部	60	空手道 天翔塾	100	日本空手道 拳成会
21	新極真会 神奈川北加藤道場	61	空手道 白真会	101	日本空手道 石島道場
22	誠真会館 清瀬道場	62	空手道 武心会	102	日本空手道 高橋道場
23	誠真会館 秋津道場	63	空手道 武仁拳	103	日本空手道 坂下道場
24	誠真会館 東伏見道場	64	空手道 無限勇進会	104	日本空手道 至真会館
25	誠真会館 新座道場	65	拳蹴武会 中島道場	105	日本空手道 小川道場
26	闘塾	66	拳蹴武会いすみ支部	106	日本空手道 神居塾
27	ビクトリーカラテスクール	67	光誠会	107	日本空手道 数見道場
28	平塚道場	68	国際空手道 水戸 遊藝館	108	日本空手道 静空塾
29	武立会館	69	国際空手道 北斗会館	109	日本空手道 致道会館
30	フルコンタクトカラテスクール	70	国際新空手連盟 極真舎	110	日本空手道 野地道場
31	真樹道場 横浜南支部	71	国際正道-空手連盟正道会館 志友塾	111	日本空手道 勇慎会
32	村椿道場	72	国際正道-空手連盟正道会館 正天會	112	霸道会館
33	ロデオスタイル	73	実戦カラテ 野澤道場	113	飛馬空手 飛馬道場
34	芦原会館 東京本部 西山道場	74	実戦カラテ我流空手道 北斗會中平道場	114	武將會 直心塾
35	井上道場	75	実戦空手道 心温塾	115	武心塾カラテ 茅ヶ崎海岸支部
36	義和流拳法	76	実戦空手道 心学館	116	IBKO 礼心會
37	極真会館 安斎派 山梨県本部	77	実戦空手道場 ファイティングビート	117	鍊空武館 高久道場
38	極真会館 安斎派 北杜塾	78	実戦武道空手 武心塾	118	翔優會館
39	極真会館 安西派 福島県本部	79	実践空手道 優心塾		
40	極真会館 坂本派 港北道場	80	秀武会 荒川サークル		

201	極真拳武會 蒲田支部
202	極真拳武會 埼京・城北支部
203	極真拳武會 城南品川支部
204	極真拳武會 城南武藏新城支部
205	極真拳武會 新宿神楽坂支部
206	極真拳武會 目黒江東支部
207	極真拳武會 長原支部
208	極真拳武會 さいたま浦和支部
209	極真拳武會 平和島支部
210	極真拳武會 溝の口支部
211	極真拳武會 城南羽田支部
212	極真拳武會 城南五反田・中延支部
213	極真拳武會 大阪城南支部
214	極真拳武會 千鳥有明支部
215	極真拳武會 川崎元住吉支部
216	極真拳武會 東馬込道場
217	極真拳武會 港南支部
218	極真拳武會 茨城県支部
219	極真拳武會 大阪中央支部